

令和7年度 第2回播磨姫路圏域地域医療構想調整会議（中播磨地域部会）（非公開）
開催結果報告

圏域名	播磨姫路圏域（中播磨地域）
日 時	令和7年11月18日（火）13：30～15：00
場 所	姫路市医師会館 大ホール
部会長	姫路市医師会長 國部 伸也
出席者	別添名簿のとおり
議事次第 概 要	（1）医療法人藤森医療財団 小国病院の移転（新規開設）にかかる事前協議 （2）病床機能再編支援事業 （3）医療法人社団親愛産婦人科の移転（診療所設置）にかかる事前協議 （4）社会医療法人三栄会の圏域内病床移動による三栄会広畑病院の増床にかかる事前協議 （5）地域の病床の状況について ①病床数適正化支援事業 ②西播磨地域の病床の状況 ※中播磨地域健康福祉推進協議会（医療部会）と同時開催 （（1）、（3）については、医療部会における議題）
内 容	（2）医療法人社団三紀会 木下病院から申請のあった、病床機能再編支援事業を活用した病床数の適正化について、播磨姫路圏域で過剰となっている急性期、慢性期病床を削減することについて協議。 【意見】 病床削減したことにより有床診療所となる施設も、本事業申請の対象となるのか確認すること。 【結果】 医療法人社団三紀会 木下病院の病床機能再編支援事業の申請について、承認された。 （4）社会医療法人三栄会の同一圏域内の病床移動による三栄会広畑病院の増床ならびにツカザキ病院内における SCU への拡張利用について、地域医療構想の視点から協議。三栄会広畑病院において、現在、満床することより断り事案となっている高齢者救急の受け入れについて、高齢者救急専用病棟を作ることで、高齢者救急が受け入れ可能となり、地域に貢献できることや、ツカザキ病院において SCU を拡張することで、脳卒中救急受け入れや患者の回復に大きく寄与できること、地域における SUC 病床の必要性について、当該法人から説明があり、協議した。 【意見】 特になし。

	【結果】 同一圏域内の病床移動ならびに SUC 拡張について、承認された。 (5) 地域の病床の状況について ①病床数適正化支援事業 播磨姫路圏域内で第二次内示のあった医療機関の状況について、情報共有した。 【意見】 第二次内示の上限について、1 医療機関あたりの配分病床数が越えている理由が知りたい。 → (事務局) 調べて回答する。 ②西播磨地域の病床の状況 令和7年度第1回播磨姫路圏域地域医療構想調整会議（西播磨地域部会）で協議・承認された、西播磨地域の病床の状況について、情報共有した。 ・医療法人社団景珠会 八重垣病院の廃院 ・病床機能再編支援事業の申請（医療法人社団皓葵会 尾崎病院） ・兵庫県立粒子線医療センターの今後について 兵庫県病院局から、兵庫県立粒子線医療センターの令和9年度末までに現地施設での治療を停止することに決定した経緯と、今後の方向性等について説明。 【質問】 施設の撤去には色々なことが問題になると考えられるが、これまでに同様の施設で撤去した施設はあるのか。 → (病院局) 粒子線治療施設を撤去した事例は、調べる限り見当たらない。撤去作業には、多額の経費が必要となるし、手続きについても様々な確認すべきことがあると考える。
協議が調った事項	地域医療構想とは別の視点での病床削減が進む中、本会議での情報共有の意義・必要性についての意見があった。病床の状況が次々と変化する中で、地域医療構想調整会議として今後、どのように協議を深めていくか、あらためて協議方法も含めて整理・検討し、新たな地域医療構想に向けた検討へ繋いでいく。
次回以降の予定	令和8年2月下旬～3月上旬 播磨姫路圏域地域医療構想調整会議（中播磨地域部会） （中播磨地域健康福祉推進協議会医療部会と合同開催）